

古の暮らしに思いを巡らせて

八千代市郷土歴史研究会が製鉄復元実演



▲製鉄炉に大量の木炭と市内で採れた砂鉄を交互に投入。1,400度近い高温で熱すると、酸化していた鉄が溶け不純物と分離されて、炉の底にたまりま

12月3日、八千代市郷土歴史研究会主催の製鉄復元実演が黒沢池近隣公園で行われました。この公園に隣接する台地上一帯は「沖塚遺跡」と呼ばれ、古墳時代と考えられる製鉄遺構が出土しています。平成2年～4年に東葉高速鉄道の建設に先立って発掘調査が行われ、建物跡から製鉄炉が発見されました。鉄づくりには、①高温で鉄鉱石を溶かし還元する「製錬」、②製錬で出来た鉄(荒鉄)から不純物を取り除く「精錬」、③精錬で出来たものから鉄器を作る「鍛錬」の工程があり、沖塚遺跡の遺構は②の精錬炉と言われています。しかし、精錬の原料となる荒鉄の産地がわからず、なぜここで製鉄を行えたのか謎に包まれています。

今号の紙面から

- ◆第2斎場の新たな建設予定地が決定しました……………2
- ◆人事行政の運営等の状況……2～3
- ◆図書館ワークショップを開催しました……………4
- ◆事業仕分けの結果……………5

新春寄席を1月18日(日)に市民会館で開催

東西の落語家の公演が行われます。
▼日時 1月18日(日)午後2時開演
▼場所 市民会館大ホール ▼出演
林家木久扇・笑福亭鶴光・三遊亭兼好・ナポリオンズ ▼費用 3,500円
▼申し込み 電話または直接同館窓口
へ。火曜休館 ▼問い合わせ (公財)
八千代市文化・スポーツ振興財団(画)4
83)5111 (文化・スポーツ課)



▲林家木久扇 ▲笑福亭鶴光

米村でんじろうサイエンスショーを2月8日(日)に市民会館で開催

科学の楽しさを体験してみませんか。
▼日時 2月8日(日)①午後1時開演
②午後3時30分開演 ▼場所 市民会館大ホール ▼費用 2,000円
▼申し込み 電話または直接同館窓口へ。火曜休館 ▼問い合わせ (公財)
八千代市文化・スポーツ振興財団(画)4
83)5111 (文化・スポーツ課)



▶米村でんじろう

2月14日(土)から大和田駅南地区土地区画整理事業区域の住所が変わります

大和田駅南地区土地区画整理事業の換地処分に伴い、地番が変更になるため、2月14日(土)からこの区域の住所が変わります。対象の世帯や事業者などには、1月中旬から住所変更に関する書類を配布します。
(都市計画課)

